



# 日野市気候市民会議からの提言が完成しました！

## カーボンニュートラルシティ HINO の実現に向けて

日野市気候市民会議では、無作為に選ばれた一般の日野市民が、気候変動をはじめとした環境問題に対し特別な知識を持っていないところから、様々な専門家等の話で理解を深め、市民目線でカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを議論しました。

全5回の会議を通じた市民同士の議論により最終的にまとめた提言は37、取り組みは390にもなります。気候変動の危機的な状況を少しでも解決に近づけるために、市民・事業者・行政すべての人がこの問題に向き合い、協力し合いながらすぐにでも取り組みをはじめていきましょう。

### 施策検討の考え方

- ・事業の対象
- ・自立性と持続性
- ・各主体が自分ごと化
- ・効果測定
- ・緩和と適応

①提言項目の分類

②実現性・優先性に基づいて取組を抽出

③施策構成

施策ロードマップ策定

事業者・市民に働きかけ

### 前提となる考え方

#### 1 環境問題を教育や家庭、政治、行政で取り上げる

すべての人が気候変動の問題に関する事実を知り、議論し、行動に移すために、教育や家庭、政治、行政において、もっとこの問題を取り上げ、興味や関心を持てるようにすることが重要です。

#### 2 現時点での取り組みを洗い出し、すぐにでも実行に移す

気候変動の問題は待ったなしの状況であるため、現状より温室効果ガスの排出削減ペースを上げていく必要があります、すぐにでも取り組みを実行に移す必要があります。

#### 3 社会と意識の「大転換」を起こす

これまでの枠組みにとらわれない社会と意識の「大転換」を起こすことが重要です。「社会の仕組みが変わること」、「人々の常識が変わること」により、化石燃料に依存しない社会を築いていく必要があります。

#### 4 本提言書に書かれた取り組みの進み具合を評価する

本提言書をもとに啓発資料としてとりまとめたもの等を駅や公共施設、商業施設など、多くの人の目に留まる場所で配布したり、事業者への説明会を開催して周知したりする必要があります。

また、政策や取り組みの進み具合を「見える化」して評価するために、市民又は第三者による評価を実施する必要があります。

日野市気候市民会議は、二酸化炭素排出実質ゼロ(カーボンニュートラル)を目指して開催しました。参加の市民はランダムに選ばれ、様々な専門家や事業者の話を聞き、議論を重ね、提言書を完成させました。会議の詳細、提言書の中身は日野市HPをご覧ください！！

\*提言書は市役所や七生支所、豊田駅連絡所、各図書館でもご覧いただけます。



日野市 HP

## 【環境政策課からのお知らせ】

### あき地相談 WEB 申請

近隣のあき地の雑草の繁茂で生活環境が悪化しているという相談が、毎年寄せられています。相談は従来、開庁時間に電話か窓口で受付けていましたが、WEB 上でも受付を開始し、いつでも相談申請が行えるようになりました。

下記QRコードか日野市HP上の申請フォームにて申請が可能です。

[トップページ>くらし・手続き>環境>日常生活をとりまく環境>空き地 WEB 相談申請](#)

[日野市HP (1026249)]   ステップ1

- ・QRコードまたは申請フォームから相談申請



ステップ2

- ・市が現地確認・所有者へ通知（条例適応の場合のみ）

ステップ3

- ・対応状況について市から申請書へ報告（希望者のみ）

（指導助言）

「日野市あき地の環境保全に関する条例」（抜粋）

第4条 市長は、あき地が危険な状態になるおそれがあると認めるときは、当該あき地の所有者等に対し適切な指導をし、又は助言することができる。

### 野焼きは原則禁止です！！

東京都環境確保条例（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）や廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）により、屋外での焼却行為は原則禁止となっています。また、屋外焼却は以下のような問題点があります。

- ▽ 燃やすものによっては、ダイオキシン等の有害物質の発生が危惧されます。
- ▽ 周囲の洗濯物等に匂いがつくなど、迷惑行為になります。

市民の皆様のご理解とご協力を願いいたします。

裏面も見てね



エコアラ・エコクマ